

わかまつちゅうがっこう 若松中学校 としょ 図書だより

2025年1月16日 図書館職員 福田

しんねん 新年あけましておめでとございます

あたら とし 新 しい年になりました。みなさんが気持ち新たに学校生活を過ごせることを、いの お祈りしております。

さて、4月から12月の間に貸し出された図書は、1497冊でした！

3学期は、短く忙しい時期だとは思いますが、すきま時間を利用して、一日5分でもいいので、本を読んでみましょう。気分転換にもなりますよ！

今年度2学期までに多く貸し出された本

順位	タイトル	著者
1	5秒後に意外な結末 ミノタウロスの青い迷宮	ももと 桃戸 ハル/編著
2	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。	しおみ なつえ 汐見 夏衛
3	変な家 2	うけつ 雨穴



各学年の廊下にある学年文庫の図書を、新しく入れ替えています。ぜひ読んでみ

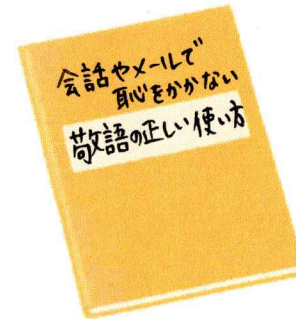
てください！

また、学年文庫や1階のブックスタンドから、貸出シートに記入せずに図書を借り

た心当たりがある人は、返却してください。

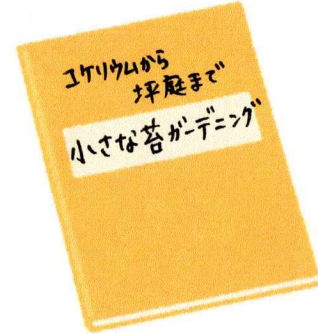
ほん おすすめの本

「会話やメールで恥をかかない 敬語の正しい使い方」



鈴木昭夫 著
尊敬語と謙譲語をうまく使えますか？
全部読まなくても、気になる言葉があれば、目次から探して確かめてみましょう。

「コケリウムから坪庭まで 小さな苔ガーデニング」



大野好弘 著
みなさん植物は観察したことがあると思いますが、『苔』をよく見たことはありませんか？心が癒される美しさですよ！

「ハリー・ポッター 魔法のアフタヌーンティー」



ベロニカ・ヒンケ/ジョディ・レベンソン著
松岡佑子 日本語版監修
宮川末葉 翻訳

物語にちなんだおいしいような料理がたくさん紹介されています。『これなに！？』といたくなる材料を見るのもおもしろいかも。

「昆虫記 すばらしきフンコロガシ」



ジャン＝アンリ・ファール 作
奥本大三郎 訳

『虫は何のために何をしているのか』
だれもやったことがない研究を、自分の好きなこととして、とことん研究したファールってすごい！

「赤毛証明」



光岡真理 作
主人公の堀内めぐは生まれながらの茶髪。中学一年生になっためぐは、校門をくぐるために生徒手帳に「赤毛証明」の印をおされてしまいます。私って普通じゃないの？普通ってなに？

「手で見るぼくの世界は」



榎崎茜 作
視覚支援学校に通う中学生たちの物語。聴覚、嗅覚、触覚を使い全身を目にして生きる姿に、いま自分が見えている世界がすべてではないと気付かされます。同世代のみなさんに、ぜひ読んでほしい1冊です。

新しい年がはじまりました！

図書室にある本を手にとって読んでみてください。

きっと素敵な1冊と出会えますよ。